



生活者・働く人の視点に立ち **がんばる者^{ひと}にひとしく!** ひとしく・ぬくもりのある帯広を!

鈴木ひとし プロフィール

昭和34年 / 足寄町生まれ
陸別小・中学校卒業
昭和53年 / 足寄高校卒業
昭和58年 / 帯広市役所就職
平成 7年 / 連合北海道十勝地域協議会 事務局長
平成10年 / 帯広市役所労働組合連合会 委員長
平成16年 / 連合北海道帯広地区連合会 会長
平成18年 / 帯広市役所 退職
平成19年 / 帯広市議会議員初当選(現在4期)
令和元年 / 帯広市議会 副議長就任

平和と民主主義を守ります

戦争など誰一人として望んでいません。ロシアの武力によるウクライナ侵攻に強く抗議します。また、憲法9条の改正に反対し、憲法の三原則である「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」の理念を堅持し、常に平和を希求します。

3 地域の魅力を最大限に活かした活力あふれるまちづくりをすすめます

豊かな自然環境・地域資源、農林水産業は国内外に誇れる魅力ある大きな資源・財産です。これらを最大限に活かし、食や観光、再生可能エネルギー関連産業を振興し、地元産業の活性化から雇用の創出を図り、地域経済の自立と発展をめざします。また、北海道の成長のためにもJR北海道の路線維持に向けた取り組みを進めていきます。

2 誰もが未来に希望と期待感を持てる社会の実現を目指します

長引くコロナ禍や物価高騰などは、多くの人の生活に影響を与えています。子どもたち・子育て世代・障がい者・高齢者・働く人など、生活者すべての人に寄り添い、世代・性別を問わず多様なニーズに柔軟に対応し、誰もが心豊かに未来を描けられるまち「おびひろ」の実現を目指します。

1



立憲民主党

鈴木ひとし